

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 5 月 2 日(2022.5.2)

【公開番号】特開 2020-178825(P2020-178825A)

【公開日】令和 2 年 11 月 5 日(2020.11.5)

【年通号数】公開・登録公報 2020-045

【出願番号】特願 2019-82972(P2019-82972)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 20 日(2022.4.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者に有利な特別遊技状態にするかの判定を行う判定手段と、  
前記判定の結果に基づいて、前記特別遊技状態に制御する遊技状態制御手段と、  
演出を制御可能な演出制御手段と、を備え、  
前記演出制御手段は、  
前記判定手段による一の判定の結果に基づいて、前記特別遊技状態になることを示す成功演出、又は、前記特別遊技状態にならないことを示す失敗演出に分岐する分岐演出を含む特定演出を実行可能であり、  
前記特定演出を実行する場合、前記成功演出が実行される期待度を示唆する複数の演出態様のうちいずれかの演出態様に制御しており、  
前記一の判定の結果に基づく前記特定演出において、前記失敗演出を実行した後で現在の演出態様よりも前記期待度が高い他の演出態様に移行させて当該他の演出態様において前記特別遊技状態になることを示す成功演出を行うことがあることを特徴とする遊技機。

30

【請求項 2】

請求項 1 に記載の遊技機であって、  
前記複数の演出態様には、第 1 の演出態様、前記第 1 の演出態様よりも前記期待度が高い第 2 の演出態様、及び、前記第 2 の演出態様よりも前記期待度が高い第 3 の演出態様が含まれ、  
前記特定演出を前記第 1 の演出態様で行っている場合に前記失敗演出を実行した後で前記第 2 の演出態様に移行させる確率と、前記特定演出を前記第 2 の演出態様で行っている場合に前記失敗演出を実行した後で前記第 3 の演出態様に移行させる確率とが異なることを特徴とする遊技機。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明の遊技機は、

50

遊技者に有利な特別遊技状態にするかの判定を行う判定手段と、  
前記判定の結果に基づいて、前記特別遊技状態に制御する遊技状態制御手段と、  
演出を制御可能な演出制御手段と、を備え、  
前記演出制御手段は、  
前記判定手段による一の判定の結果に基づいて、前記特別遊技状態になることを示す成功演出、又は、前記特別遊技状態にならないことを示す失敗演出に分岐する分岐演出を含む特定演出を実行可能であり、  
前記特定演出を実行する場合、前記成功演出が実行される期待度を示唆する複数の演出態様のうちいずれかの演出態様に制御しており、  
前記一の判定の結果に基づく前記特定演出において、前記失敗演出を実行した後で現在の演出態様よりも前記期待度が高い他の演出態様に移行させて当該他の演出態様において前記特別遊技状態になることを示す成功演出を行うことがあることを特徴とする遊技機である。

10

20

30

40

50